



Ryoji KOIE

アート  
玄羅  
gen ra

POST CARD



独行の陶人

鯉江良二展

Ryoji KOIE

2024年

2月22日(木)~3月17日(日)

13:00~17:30【定休:月・火・水曜】

土を炎で焼き、出来上がるもの。何ができ、どう表現が可能なかを問い続けた人である。亡くなったのは2020年。近年、その多様で現代に投げかけた陶を通したメッセージが大きく再評価されている。愛知県常滑市に生まれ、土管工場で初めて土に触れた。常滑市立陶芸研究所を出て、陶芸という世界に飛び込むのだが、伝統に収まるわけがない。走泥社のメンバーであった前衛陶芸の八木一夫からも多大な影響を受け、土と火の持つ根源的な力を作品化した。つくるものは、自在。豪胆のように見えるが、繊細。花入れや茶碗といったなじみがある器物も多作だが、「チェルノブイリ・シリーズ」など現代社会が抱える危機にも目をやった。過去にも現在にも心棒が通じる融通無碍な仕事は、せせこましい世の中において、今だからこそ、新鮮で大胆不敵に見えるのだ。

アート 玄羅 gen ra  
〒920-0853 金沢市本町2丁目15-1 ボルテ金沢3F [ホテル日航金沢横]  
TEL 076-255-0988  
E-mail genraart@ozzio.jp  
Web www.genraart.com



本年より、営業時間と定休日に変更になりました。